

公益財団法人オリオンビール奨学財団事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)

1. 設立目的

当財団は、経済的な理由で修学が困難な学生等に対して、返済義務のない奨学金等を給付するとともに、経済的に厳しい環境にある児童等を対象に、教育支援等を行うことにより沖縄県の未来に繋がる人材の育成を目的としています。

2. 事業実施状況

(1) 教育支援事業

各地域の「子どもの居場所」に学生ボランティアの派遣を行う「一般社団法人大学コンソーシアム沖縄」へ 500 万円を寄付（平成 30 年 2 月 9 日）しました。

(※)「子どもの居場所」とは、各地域の NPO 法人等が経済的に厳しい環境にある児童等へ、勉強を教えたり、食事を提供したりする施設のことです。

(2) 奨学金事業

① 募集期間 : 平成 29 年 9 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日

② 応募者数 : 24 名（各高校から 1 名）

普通高校 19 名（うち私立 3 名）、職業高校 5 名

離島（宮古島、久米島）からも応募あり

③ 応募者属性 : 男子生徒 4 名、女子生徒 20 名

④ 志望大学 : 県内国公立大学 11 名（うち、医学部医学科 1 名）、県内私立大学 10 名、
県外国立大学 1 名、県外私立大学 2 名

⑤ 奨学金支給 : 審査委員会による審査の結果、16 名の奨学金支給対象者を決定し、内、志望大学入学者 14 名に各 60 万円を支給（平成 30 年 3 月 23 日）しました。

3. 理事会・評議員会実施状況

下記の通り評議員会および理事会を開催しました。

開催名	開催日（決議日）	決議事項
第 1 回評議員会	H29. 6. 7	・平成 28 年度決算承認の件 ・議事録署名人 2 名選出の件
第 1 回理事会	H29. 5. 22 (書面決議)	・平成 28 年度決算承認の件 ・平成 29 年度第 1 回定時評議員会招集承認の件
第 2 回理事会	H29. 12. 11 (書面決議)	・平成 29 年度教育支援事業「助成先」承認の件
第 3 回理事会	H30. 3. 27	・平成 30 年度事業計画書・収支予算書内訳表承認の件 ・奨学生募集要項改訂承認の件 ・奨学金給付規程改訂承認の件

4. 寄附受入

オリオンビール株式会社より下記の通り、合計 14,180,000 円の寄付を受け入れました。

	1 回目	2 回目	3 回目
受入日	H29. 7. 25	H29. 10. 30	H30. 3. 20
金 額	7,980,000 円	5,000,000 円	1,200,000 円

以 上

公益財団法人オリオンビール奨学財団事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

1. 設立目的

当財団は、経済的な理由で修学が困難な学生等に対して、返済義務のない奨学金等を給付するとともに、経済的に厳しい環境にある児童等を対象に、教育支援等を行うことにより沖縄県の未来に繋がる人材の育成を目的としています。

2. 事業実施状況

(1) 奨学金事業

- ① 募集期間：平成 30 年 9 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日
- ② 応募者数：30 名（各高校から 1 名） ※前年より 6 名（6 校）増加
公立高校 16 名（通信制 1 名含む）、私立高校 14 名（通信制 1 名含む）
離島（宮古島、石垣島）からも応募あり
- ③ 応募者属性：男子生徒 12 名、女子生徒 18 名
応募者のうち 16 名が片親世帯（母子家庭・父子家庭）
- ④ 第一志望大学：
 - ・県内国公立大学 8 名（琉球大学 7 名、名桜大学 1 名）
 - ・県内私立大学 7 名（沖縄国際大学 6 名、沖縄キリスト教学院大学 1 名）
 - ・県外国公立大学：8 名（一橋大学、京都大学、横浜国立大学 2 名、北海道大学、広島大学、名古屋市立大学、横浜市立大学）
 - ・県外私立大学 7 名（同志社大学 2 名、関西大学、関西福祉科学大学、太成学院大学、大阪商業大学、国際武道大学）
- ⑤ 奨学金支給：審査委員会による審査の結果、14 名の奨学金支給対象者を決定し、内、志望大学入学者 10 名に各 60 万円を支給（平成 31 年 3 月 26 日、28 日）しました。

(2) 教育支援事業

各地域の「子どもの居場所」に学生ボランティアの派遣を行う「一般社団法人大学コンソーシアム沖縄」へ 500 万円を寄付（平成 31 年 2 月 27 日）しました。

(※)「子どもの居場所」とは、各地域の NPO 法人等が経済的に厳しい環境にある児童等へ、勉強を教えたり、食事を提供したりする施設のことです。

(3) その他の主要業務

① 事務局規程の制定

平成 31 年 2 月 4 日開催の平成 30 年度第 3 回理事会の承認を受け、事務局規程を制定しました。公印管理についても事務局規程内で規定しました。

② 奨学金事業 奨学生選考基準の制定

平成 31 年 3 月 11 日に平成 30 年度第 2 回審査委員会を開催し、奨学生選考基準（案）を作成。3 月 22 日開催の平成 30 年度第 4 回理事会の承認を受け、奨学生選考基準を制定しました。

3. 理事会・評議員会実施状況

下記の通り評議員会および理事会を開催しました。

開催名	開催日（決議日）	決議事項
第1回理事会	H30.5.8	・平成29年度事業報告及び計算書類承認の件 ・平成30年度定時評議員会の日時、場所、目的である事項承認の件 ・審査委員3名選任の件
第1回評議員会	H30.6.8	・平成29年度計算書類承認の件 ・理事6名選任の件 ・監事2名選任の件 ・議事録署名人2名選出の件
第2回理事会	H30.6.11 (書面決議)	・理事長選定の件
第3回理事会	H31.2.4 (書面決議)	・教育支援事業規程の改定承認の件 ・平成30年度教育支援事業「助成先」承認の件 ・常務理事選定の件 ・事務局長選任の件 ・事務局規程の制定承認の件
第4回理事会	H31.3.22	・2019年度事業計画書・収支予算書内訳表承認の件 ・奨学金事業 奨学生選考基準制定承認の件

4. 寄附受入

オリオンビール株式会社より、平成30年5月30日に13,032,400円の寄付を受け入れました。

以 上

公益財団法人オリオンビール奨学財団事業報告書

(平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで)

1. 設立目的

当財団は、経済的な理由で修学が困難な学生等に対して、返済義務のない奨学金等を給付するとともに、経済的に厳しい環境にある児童等を対象に、教育支援等を行うことにより沖縄県の未来に繋がる人材の育成を目的としています。

2. 事業実施状況

(1) 奨学金事業

- ① 募 集 期 間 : 令和元年 9 月 1 日～令和元年 10 月 31 日
- ② 応 募 者 数 : 29 名 (各高校から 1 名) ※前年より 1 名 (1 校) 減少
公立高校 26 名、私立高校 3 名 (通信制 1 名含む)
ろう学校、特別支援学校からも応募あり
- ③ 応 募 者 属 性 : 男子生徒 12 名、女子生徒 17 名
応募者のうち 12 名が片親世帯 (母子家庭)
- ④ 第一志望大学 : ・ 県内国公立大学 10 名 (琉球大学 5 名、名桜大学 5 名)
・ 県内私立大学 9 名 (沖縄大学 5 名、沖縄国際大学 4 名)
・ 県外国公立大学 6 名 (東京藝術大学、東京都立大学、千葉大学、横浜市立大学、静岡文化芸術大学、鹿屋体育大学)
・ 県外私立大学 4 名 (東洋大学、京都産業大学、多摩大学、広島国際大学)
- ⑤ 奨 学 金 支 給 : 審査委員会による審査の結果、13 名の奨学金支給対象者を決定し、内、志望大学入学者 11 名に各 60 万円を支給 (令和 2 年 3 月 25 日) しました。

(2) 教育支援事業

各地域の「子どもの居場所」に学生ボランティアの派遣を行う「一般社団法人大学コンソーシアム沖縄」へ 500 万円を寄付 (令和 2 年 2 月 25 日) しました。

(※)「子どもの居場所」とは、各地域の NPO 法人等が経済的に厳しい環境にある児童等へ、勉強を教えたり、食事を提供したりする施設のことです。

3. 理事会・評議員会実施状況

下記の通り評議員会および理事会を開催しました。

開催名	開催日（決議日）	決議事項
第1回理事会	R1. 5. 23	・平成30年度事業報告及び計算書類等承認の件 ・令和元年度定時評議員会の日時、場所、目的である事項承認の件
第1回評議員会	R1. 6. 12	・平成30年度計算書類承認の件
第2回理事会	R2. 2. 14 (書面決議)	・令和元年度教育支援事業「助成先」承認の件
第3回理事会	R2. 3. 19 (書面決議)	・令和2年度事業計画書・収支予算書内訳表承認の件

4. 寄附受入

オリオンビール株式会社より、平成31年4月22日に14,000,000円の寄附を受け入れました。
オリオンビール株式会社より、令和2年3月25日に4,700,000円の寄附を受け入れました。

以 上

監査報告書

平成 30 年 4 月 27 日

公益財団法人 オリオンビール奨学財団

理事長 嘉手苅 義男 殿

監事

竹下 勇夫

監事

伊藤 陽一郎

私たち監事は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

財 務 諸 表

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

沖縄県浦添市字城間1985番地の1

公益財団法人オリオンビール奨学財団

目 次

- 1 貸 借 対 照 表
- 2 正 味 財 産 増 減 計 算 書
- 3 正味財産増減計算書内訳表
- 4 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記
- 5 附 属 明 細 書
- 6 財 産 目 録

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	721,925	308,850	413,075
流動資産合計	721,925	308,850	413,075
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
特定資産合計	5,000,000	5,000,000	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	5,000,000	5,000,000	0
資産合計	5,721,925	5,308,850	413,075
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
寄付金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	721,925	308,850	413,075
一般正味財産合計	721,925	308,850	413,075
正味財産合計	5,721,925	5,308,850	413,075
負債及び正味財産合計	5,721,925	5,308,850	413,075

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金			
受取寄付金	14,180,000	6,000,000	8,180,000
特定資産運用益			
特定資産受取利息振替額	97	23	74
経常収益計	14,180,097	6,000,023	8,180,074
(2) 経常費用			
事業費			
奨学金	8,400,000	0	8,400,000
助成金	5,000,000	5,000,000	0
選考費用	60,000	0	60,000
事業費計	13,460,000	5,000,000	8,460,000
管理費			
支払手数料	47,988	217,086	△ 169,098
旅費交通費	89,210	176,740	△ 87,530
会議費	50,262	258,567	△ 208,305
広告宣伝費	5,400	15,980	△ 10,580
事務用品費	51,420	22,800	28,620
租税公課	41,300	0	41,300
通信費	8,806	0	8,806
雑費	12,636	0	12,636
管理費計	307,022	691,173	△ 384,151
経常費用計	13,767,022	5,691,173	8,075,849
評価損益等調整前当期経常増減額	413,075	308,850	104,225
当期経常増減額	413,075	308,850	104,225
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	413,075	308,850	104,225
当期一般正味財産増減額	413,075	308,850	104,225
一般正味財産期首残高	308,850	0	308,850
一般正味財産期末残高	721,925	308,850	413,075
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	14,180,000	5,000,000	9,180,000
特定資産運用益			
特定資産受取利息	97	23	74
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 14,180,097	△ 23	△ 14,180,074
当期指定正味財産増減額	0	5,000,000	△ 5,000,000
指定正味財産期首残高	5,000,000	0	5,000,000
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	5,721,925	5,308,850	413,075

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	合計
	奨学金事業	教育支援事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取寄付金				
受取寄付金振替額	8,650,000	5,000,000	530,000	14,180,000
特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	0	97	97
経常収益計	8,650,000	5,000,000	530,097	14,180,097
(2) 経常費用				
事業費				
奨学金	8,400,000	0	0	8,400,000
助成金	0	5,000,000	0	5,000,000
選考費用	60,000	0	0	60,000
事業費計	8,460,000	5,000,000	0	13,460,000
管理費				
支払手数料	0	0	47,988	47,988
旅費交通費	0	0	89,210	89,210
会議費	0	0	50,262	50,262
広告宣伝費	0	0	5,400	5,400
事務用品費	0	0	51,420	51,420
租税公課	0	0	41,300	41,300
通信費	0	0	8,806	8,806
雑費	0	0	12,636	12,636
管理費計	0	0	307,022	307,022
経常費用計	8,460,000	5,000,000	307,022	13,767,022
評価損益等調整前当期経常増減額	190,000	0	223,075	413,075
当期経常増減額	190,000	0	223,075	413,075
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	190,000	0	223,075	413,075
当期一般正味財産増減額	190,000	0	223,075	413,075
一般正味財産期首残高	0	0	308,850	308,850
一般正味財産期末残高	190,000	0	531,925	721,925
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金				
受取寄付金	8,650,000	5,000,000	530,000	14,180,000
特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	0	97	97
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 8,650,000	△ 5,000,000	△ 530,097	△ 14,180,097
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	5,000,000	5,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	5,000,000	5,000,000
III 基金増減の部				
基金受入額	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	190,000	0	5,531,925	5,721,925

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
現金預金	5,000,000	-	-	5,000,000
合計	5,000,000		-	5,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
現金預金	5,000,000	(5,000,000)	()	(-)
合計	5,000,000	(5,000,000)	()	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金	14,180,000
特定資産受取利息振替額	97
合計	14,180,097

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金		運転資金として	721,925
流動資産合計			721,925
2 固定資産			
(1) 特定資産			
現金預金		運用益を公益事業の財源として使用	5,000,000
固定資産合計			5,000,000
資産合計			5,721,925
II 負債の部			0
負債合計			0
正味財産			5,721,925

監査報告書

2019 年 4 月 28 日

公益財団法人 オリオンビール奨学財団

理事長 嘉手苺 義男 殿

監事

竹下 勇夫

監事

佐藤 昌一

私たち監事は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

財 務 諸 表

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

沖縄県浦添市字城間1985番地の1

公益財団法人オリオンビール奨学財団

目 次

- 1 貸 借 対 照 表
- 2 正 味 財 産 増 減 計 算 書
- 3 正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表
- 4 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記
- 5 附 属 明 細 書
- 6 財 産 目 録

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,304,935	721,925	1,583,010
流動資産合計	2,304,935	721,925	1,583,010
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
特定資産合計	5,000,000	5,000,000	0
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	5,000,000	5,000,000	0
資産合計	7,304,935	5,721,925	1,583,010
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	6,601,144	5,000,000	1,601,144
指定正味財産合計	6,601,144	5,000,000	1,601,144
(うち特定資産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	703,791	721,925	△ 18,134
正味財産合計	7,304,935	5,721,925	1,583,010
負債及び正味財産合計	7,304,935	5,721,925	1,583,010

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金			
受取寄付金	11,431,256	14,180,000	△ 2,748,744
特定資産運用益			
特定資産受取利息振替額	1,144	97	1,047
経常収益計	11,432,400	14,180,097	△ 2,747,697
(2) 経常費用			
事業費			
奨学金	6,000,000	8,400,000	△ 2,400,000
助成金	5,000,000	5,000,000	0
選考費用	30,000	60,000	△ 30,000
事業費計	11,030,000	13,460,000	△ 2,430,000
管理費			
支払手数料	212,970	47,988	164,982
旅費交通費	96,070	89,210	6,860
会議費	70,091	50,262	19,829
広告宣伝費	5,400	5,400	0
事務用品費	0	51,420	△ 51,420
租税公課	1,100	41,300	△ 40,200
通信費	21,943	8,806	13,137
雑費	12,960	12,636	324
管理費計	420,534	307,022	113,512
経常費用計	11,450,534	13,767,022	△ 2,316,488
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,134	413,075	△ 431,209
当期経常増減額	△ 18,134	413,075	△ 431,209
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 18,134	413,075	△ 431,209
一般正味財産期首残高	721,925	308,850	413,075
一般正味財産期末残高	703,791	721,925	△ 18,134
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	13,032,400	14,180,000	△ 1,147,600
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,144	97	1,047
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 11,432,400	△ 14,180,097	2,747,697
当期指定正味財産増減額	1,601,144	0	1,601,144
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	6,601,144	5,000,000	1,601,144
III 正味財産期末残高	7,304,935	5,721,925	1,583,010

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	合計
	奨学金事業	教育支援事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取寄付金				
受取寄付金振替額	5,838,856	5,000,000	592,400	11,431,256
特定資産運用益				
特定資産受取利息	1,144	0	0	1,144
経常収益計	5,840,000	5,000,000	592,400	11,432,400
(2) 経常費用				
事業費				
奨学金	6,000,000	0	0	6,000,000
助成金	0	5,000,000	0	5,000,000
選考費用	30,000	0	0	30,000
事業費計	6,030,000	5,000,000	0	11,030,000
管理費				
支払手数料	0	0	212,970	212,970
旅費交通費	0	0	96,070	96,070
会議費	0	0	70,091	70,091
広告宣伝費	0	0	5,400	5,400
事務用品費	0	0	0	0
租税公課	0	0	1,100	1,100
通信費	0	0	21,943	21,943
雑費	0	0	12,960	12,960
管理費計	0	0	420,534	420,534
経常費用計	6,030,000	5,000,000	420,534	11,450,534
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 190,000	0	171,866	△ 18,134
当期経常増減額	△ 190,000	0	171,866	△ 18,134
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 190,000	0	171,866	△ 18,134
一般正味財産期首残高	190,000		531,925	721,925
一般正味財産期末残高	0	0	703,791	703,791
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金				
受取寄付金	7,440,000	5,000,000	592,400	13,032,400
特定資産運用益				
特定資産受取利息	1,144	0	0	1,144
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 5,840,000	△ 5,000,000	△ 592,400	△ 11,432,400
当期指定正味財産増減額	1,601,144	0	0	1,601,144
指定正味財産期首残高	5,000,000	0	0	5,000,000
指定正味財産期末残高	6,601,144	0	0	6,601,144
III 正味財産期末残高	6,601,144	0	703,791	7,304,935

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
現金預金	5,000,000	-	-	5,000,000
合計	5,000,000		-	5,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
現金預金	5,000,000	(5,000,000)	()	(-)
合計	5,000,000	(5,000,000)	()	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金	11,431,256
特定資産受取利息振替額	1,144
合計	11,432,400

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金		運転資金として	2,304,935
流動資産合計			2,304,935
2 固定資産			
(1) 特定資産			
現金預金		運用益を公益事業の財源として使用	5,000,000
固定資産合計			5,000,000
資産合計			7,304,935
II 負債の部			0
負債合計			0
正味財産			7,304,935

監査報告書

令和2年5月14日

公益財団法人 オリオンビール奨学財団

理事長 嘉手苺 義男 殿

監事

竹下 豊夫

監事

佐藤 隆一

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

財 務 諸 表

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日

沖縄県浦添市字城間1985番地の1

公益財団法人オリオンビール奨学財団

目 次

1 貸 借 対 照 表

2 正 味 財 産 増 減 計 算 書

3 正味財産増減計算書内訳表

4 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

5 附 属 明 細 書

6 財 産 目 録

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	657,743	2,304,935	△ 1,647,192
流動資産合計	657,743	2,304,935	△ 1,647,192
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
特定資産合計	5,000,000	5,000,000	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	5,000,000	5,000,000	0
資産合計	5,657,743	7,304,935	△ 1,647,192
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,657,743	6,601,144	△ 943,401
指定正味財産合計	5,657,743	6,601,144	△ 943,401
(うち特定資産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	0	703,791	△ 703,791
正味財産合計	5,657,743	7,304,935	△ 1,647,192
負債及び正味財産合計	5,657,743	7,304,935	△ 1,647,192

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金			
受取寄付金	19,643,401	11,431,256	8,212,145
特定資産運用益			
特定資産受取利息振替額	1,129	1,144	△ 15
経常収益計	19,644,530	11,432,400	8,212,130
(2) 経常費用			
事業費			
奨学金	15,000,000	6,000,000	9,000,000
助成金	5,000,000	5,000,000	0
選考費用	60,000	30,000	30,000
事業費計	20,060,000	11,030,000	9,030,000
管理費			
支払手数料	192,755	212,970	△ 20,215
旅費交通費	2,000	96,070	△ 94,070
会議費	47,044	70,091	△ 23,047
広告宣伝費	5,500	5,400	100
事務用品費	9,180	0	9,180
租税公課	1,100	1,100	0
通信費	17,682	21,943	△ 4,261
雑費	13,060	12,960	100
管理費計	288,321	420,534	△ 132,213
経常費用計	20,348,321	11,450,534	8,897,787
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 703,791	△ 18,134	△ 685,657
当期経常増減額	△ 703,791	△ 18,134	△ 685,657
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 703,791	△ 18,134	△ 685,657
一般正味財産期首残高	703,791	721,925	△ 18,134
一般正味財産期末残高	0	703,791	△ 703,791
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	18,700,000	13,032,400	5,667,600
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,129	1,144	△ 15
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 19,644,530	△ 11,432,400	△ 8,212,130
当期指定正味財産増減額	△ 943,401	1,601,144	△ 2,544,545
指定正味財産期首残高	6,601,144	5,000,000	1,601,144
指定正味財産期末残高	5,657,743	6,601,144	△ 943,401
III 正味財産期末残高	5,657,743	7,304,935	△ 1,647,192

正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	合計
	奨学金事業	教育支援事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取寄付金				
受取寄付金振替額	14,043,401	5,000,000	600,000	19,643,401
特定資産運用益				
特定資産受取利息	1,129	0	0	1,129
経常収益計	14,044,530	5,000,000	600,000	19,644,530
(2) 経常費用				
事業費				
奨学金	15,000,000	0	0	15,000,000
助成金	0	5,000,000	0	5,000,000
選考費用	60,000	0	0	60,000
事業費計	15,060,000	5,000,000	0	20,060,000
管理費				
支払手数料	0	0	192,755	192,755
旅費交通費	0	0	2,000	2,000
会議費	0	0	47,044	47,044
広告宣伝費	0	0	5,500	5,500
事務用品費	0	0	9,180	9,180
租税公課	0	0	1,100	1,100
通信費	0	0	17,682	17,682
雑費	0	0	13,060	13,060
管理費計	0	0	288,321	288,321
経常費用計	15,060,000	5,000,000	288,321	20,348,321
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,015,470	0	311,679	△ 703,791
当期経常増減額	△ 1,015,470	0	311,679	△ 703,791
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	1,015,470		△ 1,015,470	0
当期一般正味財産増減額	0	0	△ 703,791	△ 703,791
一般正味財産期首残高	0	0	703,791	703,791
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金				
受取寄付金	13,100,000	5,000,000	600,000	18,700,000
特定資産運用益				
特定資産受取利息	1,129	0	0	1,129
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 14,044,530	△ 5,000,000	△ 600,000	△ 19,644,530
当期指定正味財産増減額	△ 943,401	0	0	△ 943,401
指定正味財産期首残高	6,601,144	0	0	6,601,144
指定正味財産期末残高	5,657,743	0	0	5,657,743
III 正味財産期末残高	5,657,743	0	0	5,657,743

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
現金預金	5,000,000	-	-	5,000,000
合計	5,000,000		-	5,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
現金預金	5,000,000	(5,000,000)	0	(-)
合計	5,000,000	(5,000,000)	0	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金	19,643,401
特定資産受取利息振替額	1,129
合計	19,644,530